

2015.11月CATVいいなんネット番組表

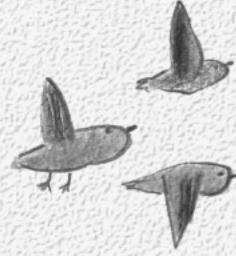
※番組は朝6時から2時間毎に繰り返し放送。
※編成の都合上、番組を変更する場合があります。

月	火	水	木	金	土	日
1	【生中継】 島根県高等学校 バスケットボール選手権大会	【アンコール放送】 歴史資源を活かした講演会 放送日時 11/6(金) NPO法人出雲学研究所理事長の藤岡大樹先生による「風土記編纂の詔発布1300年を迎えて」と題した講演会の様子。 ※平成25年9月6日放送の再放送	【特別番組①】 平成27年度少年の主張 島根県大会 放送日時 11/13(金) 県内の各中学校から17人の弁士が主観(弁論)・ラヴション(聴評・表彰)・飯前問答(は、赤葉中学校2年生の大塚麗美さん)が出演。島根県教育長賞を受賞。	【特別番組③】 出雲国風土記シンポジウム ～出雲神話の深層をさぐる～ 《後編》 放送日時 11/27(金)後編 パリスたちが「風土記」「古事記」「日本書紀」の三書について、どのような歴史が反映されているのか、出雲神話の背景に迫るシンポジウム。	10/31 ・いいなん情報箱 ・いいなん情報箱 ・島根県高校バスケットボール選手権大会【男女決勝戦】 ●12:50～16:30	1 ・いいなん情報箱 ・いいなん情報箱 ・島根県高校バスケットボール選手権大会【男女決勝戦】 ●12:50～16:30
2	・レッツ☆フィッシング ・いいなん情報箱	3 文化の日 ・島大病院「ちよとと気になる健康講座」 ・出雲国風土記探訪	【特別番組②】 出雲国風土記シンポジウム ～出雲神話の深層をさぐる～ 《前編》 放送日時 11/20(金)前編 「風土記」「古事記」「日本書紀」の三書は古代出雲をどのように描き出したのか。立正大学の三浦右之教授の基調講演の模様をお届けする。	6 【アンコール放送】 ・歴史資源を活かした講演会 「風土記編纂の詔発布1300年を迎えて」 ●6:00●10:00●14:00●18:00 ●22:00●26:00	7 ・いいなん情報箱 ・いいなんヘルスUP!	8 ・いいなん情報箱 ・いいなんヘルスUP!
9	・ドラントワチャネル ・いいなん情報箱	11 ・快傑!?石見ふしぎ探偵社	【特別番組④】 出雲国風土記シンポジウム ～出雲神話の深層をさぐる～ 【後編】 放送日時 11/27(金)後編 パリスたちが「風土記」「古事記」「日本書紀」の三書について、どのような歴史が反映されているのか、出雲神話の背景に迫るシンポジウム。	13 【特別番組①】 ・少年の主張 島根県大会 (少年弁論大会) ●6:00●10:00●14:00●18:00 ●22:00●26:00	14 ・いいなん情報箱	15 ・いいなん情報箱
16	・よもよもだろぞ ・いいなん情報箱	18 ・月刊あまチャネル	【特別番組⑤】 連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」第20巻 「こんにちは赤ちゃん②」 第58回～第60回	20 【特別番組②】 ・出雲国風土記シンポジウム ～出雲神話の深層をさぐる～ 【前編】基調講演 ●6:00●10:00●14:00●18:00 ●22:00●26:00	21 ・いいなん情報箱	22 ・いいなん情報箱
23 勤労感謝の日	・Looking for アクアス ・いいなん情報箱	25 ・釣り天国!石見	【特別番組⑥】 連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」第21巻 「貧乏神をやっつける①」 第61回～第63回	27 【特別番組③】 ・出雲国風土記シンポジウム ～出雲神話の深層をさぐる～ 【後編】パルディカジョン ●6:00●10:00●14:00●18:00 ●22:00●26:00	28 ・いいなん情報箱	29 ・いいなん情報箱
30	・ちよい旅きぶん ・いいなん情報箱					

中央で切り取って掲示しても便利です。



今月の表紙
秋晴れの青空に琴引山の緑が映える、琴引レヅジ山荘キャンプ場で開催された「いっなん水鉄砲選手権大会」。大人になるとなかなか触れることのない水鉄砲ですが、水鉄砲を手にすると、いつの間にか夢中で走り回っていて、次の日は思わぬ筋肉痛に襲われるほどでした。最後は参加者・主催者全員で水をかけ合って大会を締めくくりました。



お名前	親族	地区
松田 升本	渡邊 弘義様	樹(上)区
酒井 盛子様	藤原 千カヨ様	末(赤)色
紀 浩	酒井 盛子様	敦(真)木
敏 治(佐見)	松田 升本	治(東)

やすらぎに 9月届出分



今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

ぼくもいや
ちくちく言葉
言った後

赤小5年 石田 壮太さん
家族名 石田 智英さん

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

めくもり情報局

短歌

頼原公民館短歌教室 九月詠草

九十年過ぎし想いを指先にきざんで燃やす煙がしらい
三十の瞳が守るバケツ苗千株よりも価値のある稲
夏祭り浴衣の花と空の花火競うが如く宵を彩る
初掘りと届けてくれた友の手に小判のようなメークイン幾つ
台風のにこらず花はほばれて木槿はみどり一色となる
何時しちに師の運筆を手になる先輩ら眼で追えば吾の手膝にす
校庭の畑となりたる女学校終戦前のわが学び舎よ
残したる妻子を思い病床に神戸の郷のしあわせ祈る
生と死のさだめか人の命のせどククターヘリはわが上をゆく
父はの三十三回忌近付きぬ入院の夫の指示ありがたし
くれないにくずの花敷く野の道を古き歌など思い踏み行く
紅の盛りの過ぎた葉けいとうまだまだ魅せてと少し追肥す
金婚と喜寿が一緒に来て思う二人の絆皆なおかげ
炎天の南の空に白き雲広島のかた八月六日

石川 隆
山本 正敏
景山 牧栄
本間 啓美
三上 朋子
景山サチ子
岡田 繁富
片岡 千鳥
熊谷 允子
渡辺ヤエコ
戸田登喜栄
千葉トミエ
安部 徳則
藤原 正